

NPR

第121期 中間報告書

2016年4月1日 ▶ 2016年9月30日

Contents

株主の皆様へ

当中間期の概況

連結財務諸表

トピックス

会社情報



日本ピストンリング株式会社

証券コード：6461



取締役社長 山本 彰

ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当グループは、持続的な成長を図るべく、2017年度を最終年度とした第六次中期経営計画にて、「100年企業への土台作り～マーケティング&イノベーションによる企業価値向上～」を基本方針とし、既存製品であるピストンリング、バルブシートの拡販や、新製品（非自動車エンジン部品）の事業化をすすめております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

当中間期の業績についての概要

当中間期における世界経済は、米国では景気回復が緩やかに推移した一方、アジア新興国や資源国の景気減速や英国のEU離脱問題の影響等により、経済成長の鈍化が顕著となり、不透明感を残すこととなりました。また、日本では雇用・所得環境においては改善がみられるものの、為替が円高に振れる等、不透明な状況となりました。

当グループが関連する自動車業界におきましては、グローバルな生産台数が増加基調にあるものの、為替の円高影響等により、売上高は256億94百万円（前年同期比2.3%減）となりました。

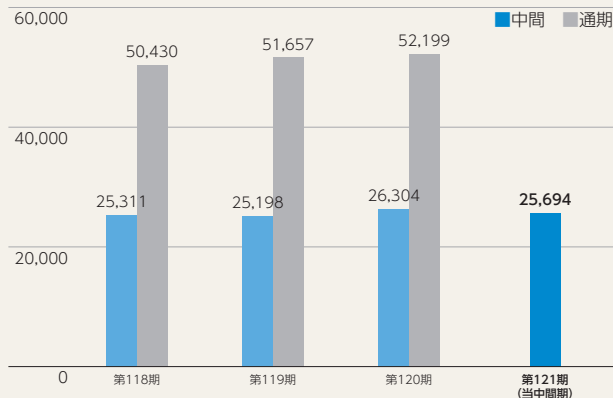
損益面におきましては、研究開発費等の先行費用や為替影響があったものの、原価低減の効果や償却負担の減少があったことにより営業利益は14億73百万円（前年同期比1.5%増）となりました。また、円高による為替差損の発生により経常利益は12億60百万円（前年同期比12.9%減）となりました。なお、法人税等調整額の減少により、親会社株主に帰属する中間純利益は9億61百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

なお、競争力の向上や収益拡大のための設備投資や研究開発費へ充当するため、当中間期の配当金については見送らせていただきます。

決算ハイライト

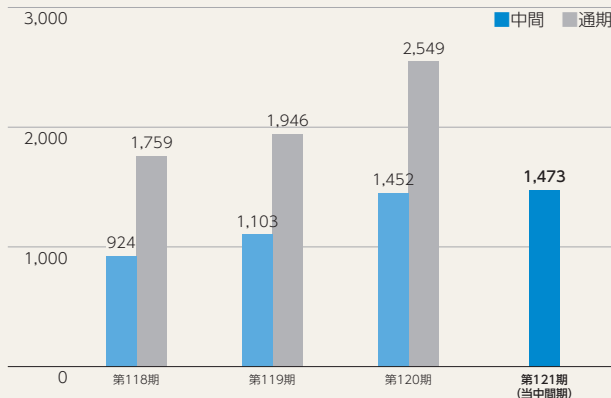
売上高

(単位：百万円)



営業利益

(単位：百万円)



通期の見通しについて

世界経済は、アジア新興国の景気減速や英国のEU離脱問題の影響等により、経済成長の鈍化が顕著となりました。一方、米国は大統領選挙の結果を受け、今後不透明な状況になると予想されております。

当グループが関連する自動車業界におきましても、グローバルな生産台数は増加基調にありますが、依然として先行き不透明な状況が続くものと考えられます。

当グループはこのような状況を踏まえ、市場動向や顧客ニーズに迅速に対応した販売活動を展開するとともに、主要製品における原価低減活動の強化を推し進めることにより、2017年3月期通期の見通しを売上高510億円、営業利益26億円、経常利益25億円、親会社株主に帰属する当期純利益18億円にて予想しております。なお、下半期の為替レートは1USドル100円、1ユーロ110円を想定しております。

年間配当金につきましては、業績に応じた適切かつ安定的な利益配分を考慮し、1株につき65円を予定させていただいております。

今後の事業展開について

当グループは、市場構造や顧客ニーズに迅速に対応し、海外市場を中心として既存製品であるピストンリングやバルブシートの新たな需要を取り込む拡販や、当グループの固有技術を生かした新製品（非自動車エンジン部品）への事業拡大をすすめるべく、「第六次中期経営計画」にて、以下の重点施策に取り組むことにより、更なる企業価値の向上に努めてまいります。

【基本方針】

100年企業への土台作り

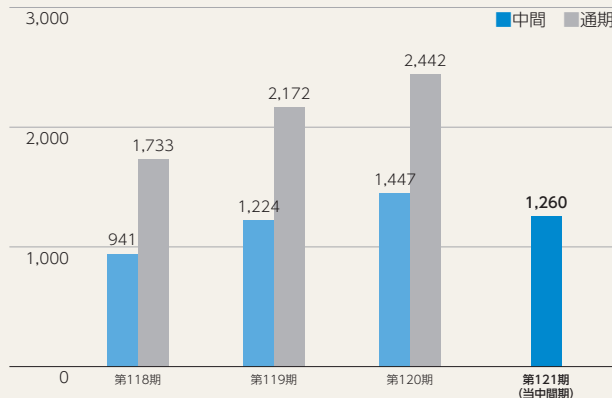
～マーケティング&イノベーションによる企業価値向上～

【重点施策】

- (1) 製品差別化による企業価値向上
- (2) 革新的モノづくりの推進
- (3) 新製品（非自動車エンジン部品）の事業化推進
- (4) 人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- (5) CSR活動の強化

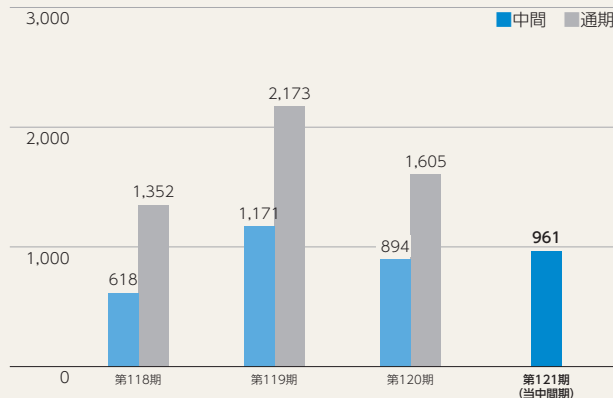
経常利益

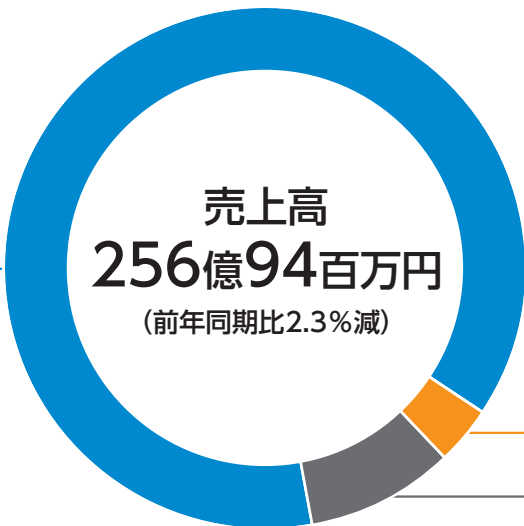
(単位：百万円)



親会社株主に帰属する中間（当期）純利益

(単位：百万円)

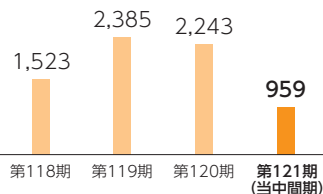




船用・その他の製品事業

(売上高構成比)
3.7%

売上高の推移 (単位：百万円)

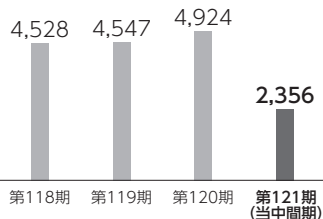


船用・その他の製品事業は、資源国の景気減速の影響を受け、売上高は9億59百万円と前年同期比16.4%減となりました。

その他

(売上高構成比)
9.2%

売上高の推移 (単位：百万円)

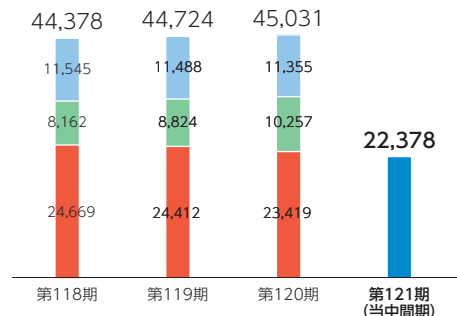


商品等の販売事業を含むその他における売上高は、23億56百万円と前年同期比9.0%減となりました。

自動車関連製品事業

(売上高構成比)
87.1%

売上高の推移 (単位：百万円)



自動車関連製品事業は、北米や中国における非日系自動車メーカー向けの拡販が進んだものの、円高影響等により、売上高は223億78百万円と前年同期比0.8%減となりました。

■ **ピストンリング** 12,060百万円(▲0.2%)

■ **バルブシート** 5,070百万円(+0.3%)

■ **その他自動車関連製品** 5,248百万円(▲3.2%)

連結財務諸表

■ 中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

| | 当中間期末 | 前期末 |
|-------------|--------------|--------------|
| | 2016年9月30日現在 | 2016年3月31日現在 |
| (資産の部) | | |
| 流動資産 | 23,817 | 24,184 |
| 固定資産 | 38,401 | 39,563 |
| 有形固定資産 | 29,475 | 30,740 |
| 無形固定資産 | 802 | 734 |
| 投資その他の資産 | 8,123 | 8,087 |
| 資産合計 | 62,218 | 63,747 |
| (負債の部) | | |
| 流動負債 | 25,988 | 23,829 |
| 固定負債 | 9,196 | 10,560 |
| 負債合計 | 35,184 | 34,390 |
| (純資産の部) | | |
| 株主資本 | 25,714 | 25,238 |
| 資本金 | 9,839 | 9,839 |
| 資本剰余金 | 5,875 | 5,875 |
| 利益剰余金 | 10,327 | 9,862 |
| 自己株式 | △327 | △339 |
| その他の包括利益累計額 | 848 | 3,602 |
| 新株予約権 | 56 | 50 |
| 非支配株主持分 | 413 | 467 |
| 純資産合計 | 27,034 | 29,357 |
| 負債・純資産合計 | 62,218 | 63,747 |

■ 中間連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| | 当中間期 | 前中間期 |
|--|------------------------------|------------------------------|
| | 自 2016年4月 1日 至 2016年9月30日 | 自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日 |
| 売上高 | 25,694 | 26,304 |
| 売上原価 | 19,677 | 20,502 |
| 売上総利益 | 6,017 | 5,801 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,544 | 4,349 |
| 営業利益 | 1,473 | 1,452 |
| 営業外収益 | 193 | 218 |
| 営業外費用 | 406 | 223 |
| 経常利益 | 1,260 | 1,447 |
| 税金等調整前中間純利益 | 1,260 | 1,447 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 418 | 281 |
| 法人税等調整額 | △145 | 299 |
| 中間純利益 | 987 | 865 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益又は 非支配株主に帰属する中間純損失 (△) | 26 | △28 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 961 | 894 |

■ 中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位：百万円)

| | 当中間期 | 前中間期 |
|---------------------|------------------------------|------------------------------|
| | 自 2016年4月 1日 至 2016年9月30日 | 自 2015年4月 1日 至 2015年9月30日 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,951 | 1,805 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △2,145 | △1,435 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 342 | △328 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △586 | △4 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △437 | 37 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 4,112 | 4,109 |
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 3,675 | 4,146 |

(注) 各連結財務諸表の詳細につきましては、当社ホームページ掲載の決算短信をご覧ください (ホームページアドレスは裏表紙ご参照)。

トピック1

ハーレーダビッドソン社へピストンリングの納入を開始

2017年モデルに搭載される、新型Big Twin『Milwaukee Eight[®]』エンジン*に当社のピストンリングが採用されました。

今回採用された『Milwaukee Eight[®]』エンジンは、ハーレーダビッドソン社として、9代目のBig Twinで、17年ぶりの開発エンジンとなります。

2016年5月より米ウィスコンシン州のハーレーダビッドソン社ピルグリムロード工場へ量産納入を開始しており、同社最上級モデルである『Ultra Limited』、『Ultra Limited Low』にも搭載されています。



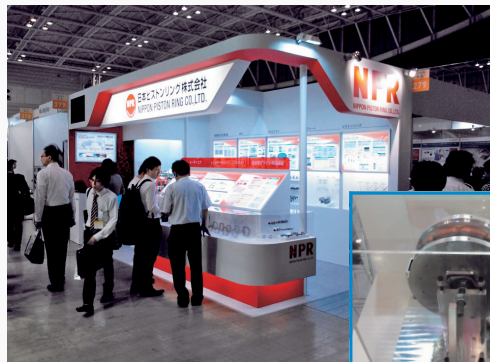
*Big Twin『Milwaukee Eight[®]』：大排気量（1,745cc/1,868cc）V型2気筒エンジン

トピック2

「人とくるまのテクノロジー展」に出展

本年5月25日～27日パシフィコ横浜で開催された「人とくるまのテクノロジー展」に既存製品関連では、エンジン熱効率50%超達成に貢献する技術としてピストンリング、ディンプルライナ、バルブシートの最新技術を、新製品関連では、モータコア、メタモールド製品を展示しました。

自動車メーカー様をはじめ多くの方々にご来場いただき、大盛況のうちに3日間を終えました。



展示物の一つであるモータコア

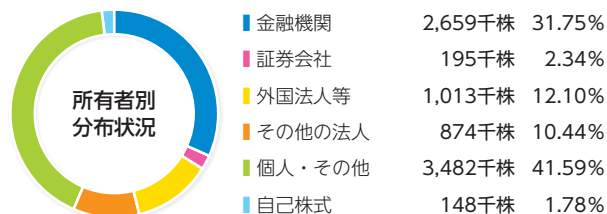
■ 会社の概要

| | |
|--------|---|
| 商号 | 日本ピストンリング株式会社 |
| 本社所在地 | 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10 |
| 設立 | 1934年(昭和9年)12月20日 |
| 資本金 | 98億39百万円 |
| 従業員数 | 連結：2,873名 個別：681名 |
| 主な事業内容 | ピストンリング、バルブシートをはじめとした国内外の自動車関連製品・陸船エンジン用組付・補修部品ならびに医療機器、その他各種部品の製造・販売 |

■ 株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 19,545,000株 |
| 発行済株式の総数 | 8,374,157株 |
| 株主数 | 8,501名 |

■ 株式分布状況



■ 役員

| | | | |
|--------|-------|------|-------|
| 取締役社長 | 山本 彰 | 執行役員 | 平石 巖 |
| 取締役副社長 | 大石 滋 | 執行役員 | 太田 一人 |
| 常務取締役 | 坂本 裕司 | 執行役員 | 津田 信徳 |
| 常務取締役 | 高橋 輝夫 | 執行役員 | 小川 義孝 |
| 取締役 | 藤田 雅章 | 執行役員 | 小野寺義男 |
| 取締役 | 楊 忠亮 | 執行役員 | 越場 裕人 |
| 取締役 | 川橋 正昭 | 執行役員 | 梶原 誠人 |
| 取締役 | 南雲 良介 | | |
| 常勤監査役 | 鈴木 保雄 | | |
| 常勤監査役 | 佐藤 嘉博 | | |
| 監査役 | 石橋 博 | | |
| 監査役 | 高井 治 | | |
| 監査役 | 木村 博紀 | | |

■ 大株主 (上位10名)

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| トヨタ自動車株式会社 | 552 | 6.71 |
| 朝日生命保険相互会社 | 259 | 3.15 |
| 日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口) | 238 | 2.89 |
| 日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口) | 236 | 2.87 |
| CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO | 208 | 2.53 |
| 日本ピストンリング持株会 | 165 | 2.01 |
| 株式会社新生銀行 | 165 | 2.01 |
| 東京海上日動火災保険株式会社 | 157 | 1.91 |
| 三菱UFJ信託銀行株式会社 | 148 | 1.80 |
| 日ピス協力企業持株会 | 120 | 1.46 |

(注) 1. 自己株式(148千株)は上記記載から除いております。
2. 持株比率は自己株式(148千株)を除いて計算しております。

株主メモ

| | |
|---------------------|---|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 期末配当金 受領株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金 受領株主確定日 | 9月30日 |
| 定時株主總會 | 毎年6月 |
| 株主名簿管理人 特別口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.npr.co.jp/ ただし、電子公告による公告をすることができない事 故、その他のやむを得ない事由が生じた場合には、日 本経済新聞に公告いたします。 |

お知らせ（ご注意）

1. 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



日本ピストンリング株式会社

〒338-8503 埼玉県さいたま市中央区本町東5-12-10
TEL. 048-856-5011 FAX. 048-856-5035 <http://www.npr.co.jp/>

当社ホームページのご紹介



会社案内、製品紹介をはじめ、最新のIR情報、技術情報、環境への取り組み状況等を適時掲載しております。

<http://www.npr.co.jp/>

